

平成30年度東京支部長挨拶



支部長	得井 慶昌 (S52 卒)
副支部長	伊東 康之 (S53 卒)
監事	伊藤 八大 (S54 卒)
総務幹事	竹田 真二 (H11 卒)
会計幹事	岩田 元希 (H12 卒)
庶務幹事	増崎 隆彦 (H13 卒)
若手交流会幹事	山本 輝哉 (H10 卒)

平成 30 年 8 月更新

平成 29 年 6 月に洛友会東京支部長に就任いたしました 得井 慶昌 です。

これから 1 年間、新しい役員、幹事とともに東京支部の活動を推進してまいりますので、会員の皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

AI・ビッグデータ・IoT・フィンテック・自動運転と言った言葉が、毎日のように、世の中に飛び交い、第4次産業革命、あるいは、ソサエティ5.0がすぐそこに実現されそうな勢いで、発展を続けております。こうした中、産・官・学のさまざまな領域で活躍されている洛友会メンバーの方々の役割は、これまで以上に期待されているところではないでしょうか？

洛友会東京支部では、会員サービスとして、講演会・見学会・勉強会等の各種イベントを開催することにより、会員各位の知的好奇心をくすぐるとともに、幅広い交流の場をご提供してきております。また、趣味の会として、囲碁会・麻雀会・ゴルフ会・洛謡会・テニス会が活発に活動しております。さらに、5年次の卒業生を一つのグループとして、年に数回集まる拡大クラス会も開催されており、昨年度は、これまでの京極会(S35～S39)・洛粹会(S40～S44)・洛談会(S45～S49)・洛笑会(S50～S54)の4グループに加え、喜洛会(S55～S59)・洛泡会(S60～H1)・洛成会(H2～H6)・百万遍会(H7～H11)の4つのグループが発足し、会員の方々の交流が益々盛んになるものと期待しているところであります。

なお、恒例により、平成 30 年 11 月には、「秋の講演会」を、平成 31 年 3 月には「春の見学会」を開催予定です。詳細が決まりましたら、皆様にご案内させていただきますので、是非とも、ご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

本洛友会東京支部の運営についてですが、6 月開催の支部総会でご審議いただきましたように、主に、洛友会本部から交付される交付金に依存している収入は、洛友会費納入率の漸減にともない減少傾向にあり、活動費の縮小計画を策定せざるを得ませんでした。

これまでも、最大の課題とされてきました会費納入率の向上に関しまして、洛友会東京支部の活動をあまりご存じない会員の方々に対し、活動の意義をご理解いただけるよう、注力してまいりたいと思います。

一方、費用削減策として、各イベントの効率化を進めるとともに、それらイベントの開催通知を極力メールベースに切り替えることにより、通信費の削減にも取り組みたいと考えておりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

積年の課題の一つである「若手会員の活動活性化」につきましては、学年幹事、拡大クラス会などと連携を取りながら進めてまいります。会員の皆さまのご意見・ご要望を伺いながら、会員相互の交流の活発化を図るべく、各種取り組みを展開してまいりますので、ご協力方、よろしくお願い申し上げます。

以上